

○ 招 集 告 示

蓮田白岡衛生組合告示第4号

令和3年第2回（4月）蓮田白岡衛生組合議会臨時会を次のとおり招集する。

令和3年4月2日

蓮田白岡衛生組合
管理者 中 野 和 信

- 1 期 日 令和3年4月9日（金）午前9時00分
- 2 場 所 蓮田白岡衛生組合大会議室
- 3 付議事件
（1）令和3年度蓮田白岡衛生組合一般会計補正予算（第1号）

○ 応 招 ・ 不 応 招 議 員

令和3年第2回臨時会 会期 4月9日 1日間

応招議員（12名）

1番	中	山	廣	子	議員	2番	石	川	誠	司	議員	
3番	榎	本	菜	保	議員	4番	細	井		公	議員	
5番	山	崎	巨	裕	議員	6番	大	島		勉	議員	
7番	高	橋	健	一	郎	議員	8番	関	根	香	織	議員
9番	森		伊	久	磨	議員	10番	斎	藤	信	治	議員
11番	木	佐	木	照	男	議員	12番	中	川	幸	廣	議員

不応招議員（なし）

令和3年第2回（4月）蓮田白岡衛生組合議会（臨時会）会議録

令和3年4月9日（金曜日）

議事日程（第1号）

- 1 開 会
- 2 開 議
- 3 会議録署名議員の指名
- 4 会期の決定
- 5 諸報告
- 6 管理者提出議案の報告並びに上程
- 7 議案第4号の上程
- 8 管理者提出議案の総括説明
- 9 議案第4号の内容説明
- 10 議案第4号に対する質疑
- 11 討 論
- 12 採 決
- 13 副管理者の挨拶
- 14 閉 会

午前9時03分開会

出席議員（12名）

1番	中山廣子	議員	2番	石川誠司	議員
3番	榎本菜保	議員	4番	細井公	議員
5番	山崎巨裕	議員	6番	大島勉	議員
7番	高橋健一郎	議員	8番	関根香織	議員
9番	森伊久磨	議員	10番	斎藤信治	議員
11番	木佐木照男	議員	12番	中川幸廣	議員

欠席議員（なし）

地方自治法第121条の規定により説明のため出席した人

中野和信	管理者	藤井栄一郎	副管理者
山田則子	会計 管理者	黒崎晃	事務局長
町井孝行	次長 兼 庶務課 兼 会計 課長	藤井勇年	施設管理 課長
齋藤芳和	廃棄物 対策課長	松永恭武	蓮田市 みどり 環境課長
大橋寛枝	白岡市 環境課長		

事務局職員出席者

書記	高橋利男	書記	大矢周治
書記	中山和夫	書記	片岡司
書記	中野泰孝		

◇

◎開会の宣告

(午前9時03分)

○大島 勉議長 令和3年第2回臨時会のご案内を申し上げましたところ、大変お忙しい中ご出席を賜りまして、ありがとうございます。

ただいまの出席議員は12名であります。定足数に達しておりますので、これより令和3年第2回蓮田白岡衛生組合議会臨時会を開会いたします。

◇

◎開議の宣告

○大島 勉議長 直ちに本日の会議を開きます。

◇

◎会議録署名議員の指名

○大島 勉議長 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第77条の規定により、議長において

11番 木佐木 照 男 議員

12番 中 川 幸 廣 議員

を指名いたします。

◇

◎会期の決定

○大島 勉議長 日程第2、会期についてお諮りいたします。

臨時会の会期は、本日4月9日の1日といたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○大島 勉議長 異議なしと認め、そのように決定いたします。

◇

◎諸報告

○大島 勉議長 日程第3、諸報告をいたします。

本臨時会に説明員として出席する者の職、氏名を一覧表としてお手元に配付しておきましたから、ご了承ください。



◎管理者提出議案の報告並びに上程

○大島 勉議長 日程第4、管理者提出議案の報告並びに上程を行います。

事務局に朗読をいたさせます。

黒崎事務局長。

〔事務局長朗読〕

○大島 勉議長 ただいま報告いたしました議案は、あらかじめお手元に配付しておきましたので、ご了承ください。



◎議案第4号の上程

○大島 勉議長 議案第4号を本臨時会に上程いたします。



◎管理者提出議案の総括説明

○大島 勉議長 日程第5、管理者提出議案の総括説明を求めます。

中野管理者。

○中野和信管理者 皆さん、おはようございます。大島勉議長のお許しをいただきましたので、提出議案につきましてご説明申し上げさせていただきますが、その前に一言ご挨拶申し上げます。

本日は、議員の皆様のご出席を賜りまして、令和3年第2回蓮田白岡衛生組合臨時会が開催されましたこと、深く感謝申し上げます。ありがとうございます。

また、議員の皆様方におかれましては、年度初めの大変お忙しい中ご参集を賜りました。重ねて御礼申し上げます。

本日の臨時議会は、当組合が主体となって実施する事業の予算についてお願いするものでございます。

それでは、申し上げます。議案第4号 令和3年度蓮田白岡衛生組合一般会計補正予算（第1号）につきましてでございます。今回の補正は、歳入歳出それぞれ665万4,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ17億9,152万5,000円とするものであります。

主な内容につきましてご説明申し上げます。まず、歳入に関しましては、1款分担金及び負担金につきまして、新型コロナウイルス感染症対策事業として2回目の指定ごみ袋無料配布事業及び廃棄物処理業者等に個人防護具の配布に要する費用をお願いするものでございます。既に蓮田市、白岡市、両市においては当該事業に係る当組合への分担金について予算措置をいただいているところであります。

次に、歳出でございますが、2款総務費においては、新型コロナウイルス感染症対策として、収集業務従事者の感染リスク低減のための防護具並びに指定ごみ袋の配送に係る費用等をお願いするものでございます。

詳細につきましては、後ほど事務局からご説明申し上げます。

以上、提出議案の総括説明をさせていただきました。慎重ご審議の上、ご可決賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。提出議案の説明を終わらせていただきます。ありがとうございます。

○大島 勉議長 管理者提出議案の総括説明が終わりました。



◎議案第4号の内容説明

○大島 勉議長 日程第6、議案第4号 令和3年度蓮田白岡衛生組合一般会計補正予算（第1号）についての件を議題といたします。

朗読を省略して内容説明を求めます。

黒崎事務局長。

○黒崎 晃事務局長 それでは、議案第4号 令和3年度蓮田白岡衛生組合一般会計補正予算（第1号）につきまして内容説明を申し上げます。

今回の補正は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ665万4,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ17億9,152万5,000円とするものでございます。

恐れ入りますが、添付資料としてご用意いたしましたものを御覧いただきたいと思います。今回の補正は、第3次新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金を活用しての2回目の有料指定ごみ袋無料配布事業を行うための事業費について補正をお願いするものでございます。

まず、事業の目的としましては、住民が外出を自粛し、自宅で過ごす時間の増加に伴い、家庭から排出されるごみ量も増加していることから、45リットル、30リットルの指定ごみ袋、それぞれ

10枚、合計20枚を各世帯に配布し、住民の経済的負担の一助とするものでございます。

また、環境省通知において、市町村は一般廃棄物処理業者における個人防護具の確保等の事業継続のための取組に努めることとされ、個人防護具を配布することで従事者の感染リスクを下げ、処理業務を安定して継続することにより市民の生活環境の保全に寄与することを目的としております。

事業主体は、蓮田白岡衛生組合です。

事業内容として、事業費予算は、蓮田市2,843万6,000円、白岡市2,523万5,000円、蓮田白岡衛生組合1,000万円、合計6,367万1,000円です。

まず、1点目の有料指定ごみ袋無料配布事業については、配布対象世帯として、令和3年4月1日現在において蓮田市及び白岡市の住民である世帯、蓮田市約2万7,600世帯、白岡市約2万2,100世帯、合計約4万9,700世帯です。配布の時期につきましては、5月連休明けより順次配布を予定しております。配布物は、燃えるごみ有料指定ごみ袋45リットル10枚、30リットル10枚、合計20枚です。配布方法は、日本郵便もしくは民間配送会社を考えております。配布回数は、各世帯1回といたします。

次に、2点目の処理業務従事者等への個人防護具配布事業については、収集業務及び処理業務の従事者200人分のゴム手袋、マスクを購入し、配布するものでございます。

裏面には本臨時会開催までの経緯をまとめさせていただいておりますので、ご参照いただければと存じます。

それでは、補正予算書の説明をさせていただきます。恐れ入りますが、補正予算書3ページをお開きください。1款分担金及び負担金、1項分担金、1目分担金でございますが、第2回新型コロナウイルス感染症対策事業として、蓮田市2,843万6,000円、白岡市2,523万5,000円、合わせて5,367万1,000円をお願いするものです。

次の2款使用料及び手数料、2項手数料、1目手数料につきましては、ごみ処理手数料として無料配布分の有料指定ごみ袋の手数料を減額するものでございます。

続きまして、歳出につきましてご説明申し上げます。4ページを御覧いただきたいと思います。2款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費、10節需用費、消耗品につきましては、宛名ラベルシールの購入に要する費用でございます。

次の11節役務費、通信運搬費につきましては、有料指定ごみ袋を各家庭に配送するための費用でございます。

次の12節委託料、封筒作成業務委託費につきましては、配布用の封筒を作成するための費用でございます。

次の18節負担金、補助及び交付金につきましては、白岡市での宛名ラベル作成に要する負担金でございます。

次の3目施設整備基金費、24節積立金、施設整備基金積立金につきましては、有料指定ごみ袋の無料配布事業に係る当組合の負担分として、令和3年度の施設整備基金を1,000万円減額するものでございます。

続きまして、3款衛生費、1項清掃費、1目清掃総務費、10節需用費、消耗品につきましては、新型コロナウイルス感染症対策として廃棄物処理事業継続のための取組として、収集業務従事者の感染リスク低減を図るため、収集業務従事者にゴム手袋、マスク等を提供するための費用をお願いするものでございます。

次の11節役務費、指定ごみ袋売捌手数料につきましては、有料指定ごみ袋を販売する際に取扱店にお支払いしている売捌き手数料を減額するものでございます。

以上、簡単でございますが、説明を終わらせていただきます。よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

○大島 勉議長 説明が終わりました。



◎議案第4号に対する質疑

○大島 勉議長 これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

榎本議員。

○3番 榎本菜保議員 3番、榎本菜保です。質疑させていただきます。

まず、4ページの施設整備基金なのですが、積立金マイナス1,000万円ということで、この基金の残高を、この1,000万円引いた後の残高を教えてください。

○大島 勉議長 町井次長。

○町井孝行次長兼庶務課長兼会計室長 榎本議員のご質疑ですが、施設整備基金の残高でございますが、令和2年度末現在で2億8,078万4,075円でございます。それが令和3年度末の予定でございますが、3億2,078万4,075円の予定でございます。こちらが1,000万円を引いた額でございます。また、これは令和10年度の目標額でございます3億8,334万円を積み立てる計画を取り崩すものではございませんので、基金としては、この1,000万が減額したから基金が目標額を割り込むということではございません。

○大島 勉議長 榎本議員。

○3番 榎本菜保議員 了解いたしました。

では次に、通信運搬費についてお伺いします。こちらの概要を見ますと、日本郵便もしくは民間配送会社ということで書いてあるのですが、シルバー人材センターの活用などは検討されま

したでしょうか。

○大島 勉議長 齋藤課長。

○齋藤芳和廃棄物対策課長 両市のほうでシルバー人材センターのほうの活用等について検討された経緯はございますけれども、私どもとしては前回と同様に日本郵便もしくは宅配の業者、こちらのほうで迅速かつスピーディーに配送することを考えております。

○大島 勉議長 榎本議員。

○3番 榎本菜保議員 では、決めた理由は何でしょうか。

○大島 勉議長 齋藤課長。

○齋藤芳和廃棄物対策課長 実際のところ、シルバー人材センターのほうで配送の業務、こちらのほうは実際には行うことはできませんという回答でございました。

○大島 勉議長 ほかに質疑はありませんか。

齋藤議員。

○10番 齋藤信治議員 先ほどの説明で、ラベル作成負担金ということで白岡市という話あったと思うのですが、すみません、蓮田市分というのはどういう扱いになるのでしょうか。

○大島 勉議長 齋藤課長。

○齋藤芳和廃棄物対策課長 こちらにつきましては、蓮田市のラベルシールは、私どもで購入したラベルシールをお渡しして、職員の方が作業するという内容でございます。また、白岡市につきましては、ラベルシールの作成につきましては、S Eを使って、委託をして作成するという内容で、ちょっと内容が若干異なっております。

○大島 勉議長 齋藤議員。

○10番 齋藤信治議員 蓮田市はここでやるということなのですか、今言ったのは。

○大島 勉議長 町井次長。

○町井孝行次長兼庶務課長兼会計室長 齋藤議員のご質疑ですが、蓮田市におきましてはデータを、エクセルといひまして、パソコンのソフトなのですが、そちらにデータを抽出、S Eのほうから抽出していただけます。蓮田市の職員が市役所におきましてラベルシールをコピー機で印刷することができるようになっております。白岡市のほうは、それができないということでございますので、コンピューターのS Eのほうでラベルシールを作成して、その手数料ということでお金がかかるということでお話を受けております。

○大島 勉議長 齋藤議員。

○10番 齋藤信治議員 分かりました。すみません。エクセルとかというのは十分承知しておりますので、その辺は大丈夫です。

すみません、もう一つ。第1回目ときには、施設整備基金を取崩しをやっぱり1,000万やっているといます。そのときの話だと、後日補填されるという話をちらっとしたという記憶があるの

ですけれども、今回はそういうのではないのでしょうか。

○大島 勉議長 黒崎事務局長。

○黒崎 晃事務局長 年度当初の予算でございますので、今後の執行等、ほかの全体の事業費の執行等を見まして、それでその状況によって執行残が発生すれば、またこれについて基金のほうに戻すという予算は考えてはございます。ただ、現段階においては、予算措置の段階で、組合のほうで1,000万円を負担するには基金の積立てを減らすしかないということで、今回この補正に上げさせていただきます。

○大島 勉議長 ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○大島 勉議長 質疑なしと認めます。

これをもって質疑を終了いたします。



◎討 論

○大島 勉議長 これより討論に入ります。

まず、本案に対する反対討論の発言を許します。

〔「なし」と言う人あり〕

○大島 勉議長 反対討論なしと認めます。

これをもって討論を終了いたします。



◎採 決

○大島 勉議長 これより採決に入ります。

議案第4号 令和3年度蓮田白岡衛生組合一般会計補正予算（第1号）について、原案のとおり可決することに賛成の議員の起立を求めます。

〔起立全員〕

○大島 勉議長 起立全員であります。

よって、本案は原案のとおり可決されました。



◎副管理者の挨拶

○大島 勉議長 ここで、副管理者から挨拶のための発言を求められておりますので、これを許可いたします。

○藤井栄一郎副管理者 おはようございます。それでは、大島議長のお許しをいただきましたので、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、令和3年第2回蓮田白岡衛生組合臨時議会ご案内申し上げたところ、お忙しい中をご参集賜りまして、誠にありがとうございます。

そしてまた、今回の提出議案につきまして、慎重なるご審議を賜って、ご可決いただきましたことを重ねて御礼申し上げたいと思います。

私から今さら申し上げるまでもなく、本当にコロナウイルス、この蔓延防止ということで今、全国またここで第4波ということで、また大変な事態になろうかなというところでございます。両市におきましても、いろんな事業の中でコロナ対策ということで、ここにお集まりの議員さんはじめ両議会の皆様方には大変お世話になっていること、この場をお借りいたしまして、改めて御礼申し上げます次第でございます。

私ごとでございますけれども、私どもの市のほうでは、今コロナの関係で一番問題なのは中学校の修学旅行、これ5月、6月にやるということで、定番でございまして、京都、奈良というところでございまして、これ本当に可及的速やかに結論を出して、中止にするとか延期するとか、そういうことが今ちょっと課題になっておりまして、本当にこのコロナに対して皆さんのお力添えいただきながら一つ一つ丁寧に進めていかななくてはならないなと改めて思っている次第でございます。

当組合も、コロナ対策は万全に、遺漏のないようにこれからも取り計らってまいりますので、各議員の皆様方の一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、甚だ簡単ですが、ご挨拶とさせていただきます。どうも本日はありがとうございました。



◎閉会の宣告

○大島 勉議長 以上をもって、本臨時会に付議されました案件の審議は終了いたしました。

これにて令和3年第2回蓮田白岡衛生組合議会臨時会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

閉会 午前9時24分